



年頭のご挨拶



公益財団法人 愛世会 愛誠病院

理事・院長 松原 仁志

新年明けまして
おめでとうございます

予防から医療、リハビリまでの一貫した医療を提供。

地域住民の健康管理から急性期及び慢性期医療、リハビリを経て社会復帰へ全面的に支援します。

- ・ 地域住民の健康管理と急性期医療の提供
- ・ 訪問看護から入院療養まで一貫した精神医療
- ・ 慢性疾患及び長期療養に適した療養病床
- ・ 老人医療から介護老人保健と連携
- ・ 生活習慣病の早期発見と早期治療

総合的に社会に奉仕することを私たちは常に考えています

昭和26年(1951年)当時、結核対策に国を挙げて腐心していた医療事情を背景に国の社会保険行政に協力し、結核の予防及び早期発見と治療に重点をおいて、財団法人愛世会愛誠病院が創立しました。

病院理念である「誠をもって人と世を愛する」をモットーに、この半世紀に亘り公益法人として、多数の地域社会に奉仕してまいりました。創立当時は、結核治療を中心とした医療施設でしたが、設備施設を拡充整備し、現在においては、内科・外科・整形外科や専門外来などの診療科を標榜し、療養型病床による療養医療、精神医療、そして、集団検診などを行う健康管理医療を提供する医療機関へと大きく変貌を遂げております。また、同じ敷地内に介護老人保健施設(シルバーピア加賀)を併設しており、地域の高齢者医療及び福祉に貢献しております。広い敷地(約6,500坪)には、多くの新緑を配して豊かな自然と閑静な環境の中、入院・療養生活を送っていただけるよう配慮しております。

近郊には、帝京大学病院・日本大学板橋病院 東京都健康長寿医療センター・東京都保健医療公社豊島病院があり、これらの施設を中心とした医療連携を重視しております。

これからも、地域社会に貢献するためにさらに充実したより良い医療を提供すべく「人に良く、温かな医療」を目指して努力していきたいと考えております。

